


No.・区分	2060	ハード部門（建築）
タイトル	P C a 床版への手摺の先行設置	
動機・改善前の状況	金物手摺取付箇所での P C a 床版端部における作業時の転落防止措置として、従来は P C a 床版据付後に養生手摺を設置していたが、P C a 床版の据付時や手摺設置時の状態は親綱を張り、安全带使用程度で作業を行っていた。	
改善・実施事項	P C a 床版先端にクランプ付金物を使用し、P C a 床版を据付ける前に単管手摺を予め取付けた。P C a 床版を据付後すぐにジョイントを連結し、転落防止措置を施すようにした。考案にあたっては以下の点に考慮した。 ① 外装の仕上げが可能であること。 ② 金物手すり取付時の転落防止措置にも対応できること。	
改善効果	手摺が設置された状態で P C a 床版据付作業も行なうことができ、転落災害の防止に有効であった。P C a 床版据付完了スパンより直ぐに配筋作業が可能となり、工程の短縮も図れた。	
活動内容 改善事項の図、 写真		
事例提供先	西松建設株式会社	